

# EA991CN-6(グリースガン)取扱説明書

この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読み頂きますようお願いいたします。

Ver.1.0

## ◆仕様

- ・本体材質 … スチール
- ・容量 … 450ml
- ・適応グリース … NLGI-1~2
- ・ノズル長 … 457mm
- ・ノズルねじサイズ … 1/8" NPT
- ・最大使用圧力 … 約200kg/cm<sup>2</sup>(115g/100ストローク)
- ・最大吐出量 … 約600kg/cm<sup>2</sup>(57g/100ストローク)

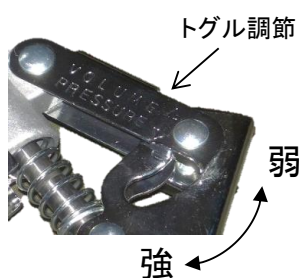
## ◆使用上の注意

- ・最大使用圧力以下で使用して下さい。
- ・保護めがね、手袋を着用して下さい。
- ・ホースに折れが無いことを確認して下さい。
- ・適応グリースを使用して下さい。

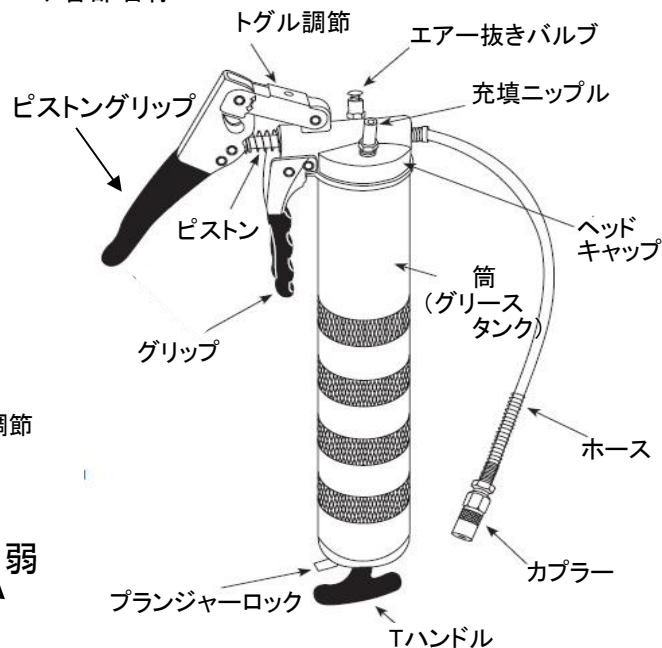
## ◆吐出圧力の切り替え方法

トグル調節を上下に  
切り替えて下さい。

(右図参照)



## ◆各部名称



## ◆使用方法

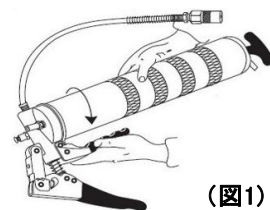
ホース、カプラーを接続する。

<グリースをポンプに入れる>

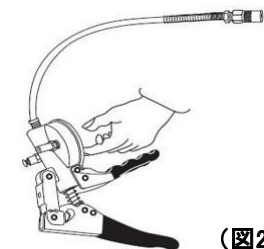
1. ヘッドキャップを筒から外し、(図1) ヘッドキャップにグリースを満たします。(図2)
2. グリース容器の中にグリースタンクの口を入れて下さい。(図3)
3. グリースの中にグリースタンクの口を挿入しながら、Tハンドルをゆっくり引いてタンク内へグリースを吸い上げます。
4. Tハンドルが完全に伸びると、プランジャーロックで固定されます。
5. ヘッドキャップをグリースタンクに取り付け、しっかり締付けて下さい。(図4)
6. プランジャーロックを押すとロックは解除され、バネの力で押し込まれていきます。

<グリースガン内のエアの抜き>

1. グリース内のエアを抜くことは重要な作業です。  
: グリースタンク内のエア抜きは、ヘッドキャップを少し緩め、Tハンドルで2~3回ポンピングします。  
: ヘッド内のエア抜きはエア抜きバルブを使用します。
2. グリースがカプラーから出るまで数回グリップを操作します。



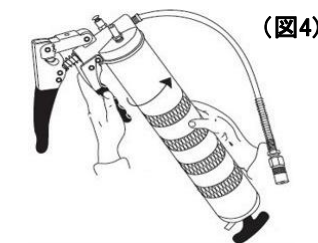
(図1)



(図2)



(図3)

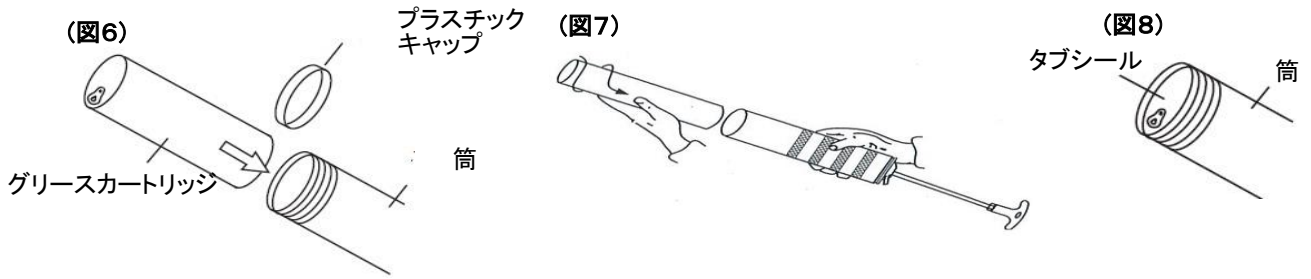


(図4)

(カートリッジグリースを使用時)

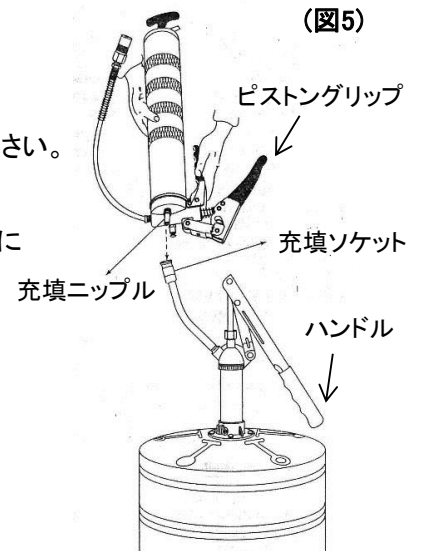
1. グリースガンからグリースタンクを外します。(グリースタンクを反時計方向へ回して下さい)(図1)  
ヘッドにグリースを詰めて下さい。(図2)
2. ハンドルを引いて下さい。  
ハンドルが完全に伸びると、プランジャーロックが機能し、ハンドルはロックされます。
3. カートリッジグリースのキャップを外し、グリースタンクへ挿入して下さい。(図6)  
※キャップを外した方を頭にしてグリースタンクへ挿入して下さい。
4. カートリッジグリースのタブがグリースタンクの端と重なるまで、カートリッジグリースを押し込んで下さい。(図7)  
その後、カートリッジグリースのタブを引いて開けて下さい。(図8)

- グリースタンクをヘッドへ戻し、しっかりと閉めて下さい。(図4)
- プランジャーロックを押し、ハンドルのロックを解いて下さい。  
グリースタンク内へハンドルが戻り、押し込まれていきます。
- エア抜きバルブを押し、グリースタンク内のエアを完全に排出して下さい。
- グリースガンのカプラーからグリースが吐出されるまで、レバーハンドルを数回操作します。



**(グリース充填ポンプ使用時)**

- 綺麗な布で充填ニップルを拭いて下さい。
- Tハンドルをグリースタンク内へ完全に押し込んで下さい。
- 充填ソケットへ充填ニップルを挿入します。(図5)  
ピストングリップは本体から離して開放状態にして下さい。
- グリースタンク内にグリースでいっぱいになるまで、ハンドルを動作させて下さい。  
グリースタンク内にいっぱいになると、Tハンドルは完全に伸びます。
- 充填ポンプのソケットから充填ニップルを外して下さい。
- プランジャーロックを押しとロックは解除され、Tハンドルがグリースタンク内に戻り、グリースが押し込まれていきます。
- グリースガンにグリースを充填する際は、エアポケットを防止することが非常に重要です。グリースタンク内のエアポケットを放出する為に、エア抜きバルブを押しながら、ハンドルを数回操作して下さい。  
ほとんどの場合、ハンドルを数回操作するだけでエア抜きが行えます。
- グリースガンのカプラーからグリースが吐出されるまで、レバーハンドルを数回操作します。グリースが吐出されない場合は、グリース内のエアを抜く必要があります。



**【トラブルシューティング】**

問 題	考えられる原因	解決策
グリースが出ない	1. グリースが入っていない 2. グリースガンのヘッド部分でエアが咬んでいる	・カートリッジグリースの交換、筒へグリースを充填する ・エア抜きバルブを押し。または、グリップを操作し、エアを排出
カートリッジグリースが完全に空にならない(全て吐出ししない) また、カートリッジグリースが完全に無くなっているかどうか分からない	ロッドのタブがラバーピストンと引っ付いている	・ロッドとラバーピストンを繋いで下さい ・グリースが前方へ動くまでタンク内へハンドルを押しして下さい ・グリースタンクのキャップからハンドルの先端までの距離を測る ・測定値が45mm以上であれば、カートリッジグリースは空になっていない。 ・もし完全に空でなければ、グリースを前方へ押し出した後、ラバーピストンからロッドを外して下さい
グリースがタンクやヘッドから漏れる	筒とヘッドキャップが緩んでいる ヘッド内側のラバーが損傷、又は無い	・筒とヘッドキャップを締める 又は、ラバーを交換する。
ノズルやヘッドからグリースが漏れる	1. ヘッドキャップとノズル、又ノズル先端のカプラーが緩んでいる 2. 充填ニップルが緩んでいる 3. エア抜きバルブのオーリングが劣化 4. ピストンが劣化・損傷している ヘッドに穴が開いている	・ヘッドキャップとノズル、ノズルとカプラーをしっかりと締める ・充填ニップルをしっかりと締める ・オーリング、もしくは、エア抜きバルブを交換する

**改造はしないで下さい。**

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来す場合があります。

株式会社 エスコ  
 本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14  
 TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929